



平成 23 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社 M I E コーポレーション
 代表者名 取締役社長 永井 賢治
 (コード番号 3 4 4 2 名証第 2 部)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 財務部長 清水 長春
 (TEL 0 5 9 4 - 3 1 - 6 6 6 8)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 8 月 12 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,350	△80	△110	△145	△12 02
今回発表予想 (B)	4,200	△40	△70	△90	△7 46
増減額 (B－A)	△150	40	40	55	――
増減率 (%)	△3. 4	――	――	――	――
(ご参考) 前期実績	3,973	△510	△534	△570	△47 26

(ご参考) 四半期ベース業績推移

(単位：百万円)

	前期(21 年度)実績				当期(22 年度)実績			
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期 (見通し)
売上高	953	1,003	963	1,052	1,010	970	1,085	1,133
営業利益	△187	△130	△108	△85	△80	△25	31	33
経常利益	△195	△139	△111	△87	△82	△31	19	22
当期純利益	△198	△158	△115	△97	△98	△35	20	23

2. 修正理由

当社グループの主要事業であるステンレス製管継手製品の製造販売は、昨年 3 月から 5 月頃にかけて主要原料のニッケル価格が高値に達しました。こうした状況の中で、ニッケル価格上昇による製品価格の値上りを背景に市況が幾分回復し、期初から実施している原材料価格に見合った価格水準是正を定着させる活動の効果が 8 月から 9 月、10 月にかけて現れ、業績の改善が見え始めております。当連結会計年度の各四半期連結会計期間での営業損失の額が縮小する等の効果が現れてきました。当第 3 四半期会計期間においては営業段階で黒字確保できるまでに回復してきております。加えて、全社的費用削減など抜本的な経費見直し等各種「合理化策」を策定し推進してきましたことも含め寄与し、収益改善してきております。売上高は企業の設備投資関連需要回復の遅れ等により若干下回りますが、利益面では前回発表の予想数値より赤字幅が縮小となる見込みです。

以上